

呉工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	環境都市工学演習Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0136		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	演習		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	環境都市工学科		対象学年		5		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	プリントを配付						
担当教員	神田 佑亮						
到達目標							
1.土木施工(土工・基礎工・コンクリート工)に関する基本的な事項を理解する。 2.専門土木に関して基本的な事項を理解する。 3.施工管理の基本的な事項を理解する/ 4.建設法規に関する基本的な項目を理解する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	土木施工に関する基礎的な演習問題を適切に解くことができる。		土木施工に関する基礎的な演習問題を解くことができる。		土木施工に関する基礎的な演習問題を解くことができない。		
評価項目2	専門土木に関する基礎的な演習問題を適切に解くことができる。		専門土木に関する基礎的な演習問題を解くことができる。		専門土木に関する基礎的な演習問題を解くことができない。		
評価項目3	施工管理に関する演習問題を適切に解くことができる。		土質力学に関する演習問題を解くことができる。		土質力学に関する演習問題を解くことができない。		
評価項目4	建設法規に関する演習問題を適切に解くことができる。		建設法規に関する演習問題を解くことができる。		建設法規に関する演習問題を解くことができない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HC) JABEE 環境都市 (H)							
教育方法等							
概要	建設事業を通して良質な社会資本の整備を進めて行くためには、優れた建設技術者の育成と確保が不可欠である。特に、工事の大型化、建設技術の進歩等により工事内容が多様化、複雑化している中で工事を適正に施工するためには、施工計画に基づき工程管理、品質管理、安全管理等を的確に行う施工管理技術者の役割が重要なものとなっている。将来、土木施工管理技術者を目指すものが、学校で修学中に受験できる二級土木施工管理技術者試験の学科試験の合格に向けての対策を行う。						
授業の進め方・方法	二級土木施工管理技術者試験（学科試験）合格に向けての演習を行う。						
注意点	質問がある場合には、放課後やオフィスアワーを利用して積極的に質問にすること。事前に教科書を熟読し、疑問点を明確にしておく。講義内容を理解する。理解できない場合には適宜質問する。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	概論				
		2週	土工				
		3週	基礎工				
		4週	コンクリート工				
		5週	専門土木①				
		6週	専門土木②				
		7週	専門土木③				
		8週	中間試験				
	2ndQ	9週	施工管理①				
		10週	施工管理②				
		11週	法規①				
		12週	法規②				
		13週	実地試験対策①				
		14週	実地試験対策②				
		15週	期末テスト				
		16週	解答返却・解答説明				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0